

FUJIEDA ROTARY CLUB WEEKLY BULLETIN

例会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL 054-641-3321
事務局：藤枝市青木1-9-16 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040



蓮華寺池公園の藤

[写真提供：櫻井 龍太君]

2003-2004年度RIテーマ

◆Lend a Hand◆

◆手を貸そう◆

[ジョンソンB.マジアベ]



会長：渡辺篤司 副会長：柳原寿男
幹事：小宮弘一郎 副幹事：宮川邦光

第1580回

<ソング> 我等の生業
<ソングリーダー> 酒向 謙次君

会長報告

渡辺 篤司君

今日で、私の年度の昼間の例会は最後となりました。来週は夜間例会です。次年度の新しい役員及び理事も決まり、4大奉仕の委員長より、基本方針と事業計画の発表がありました。クラブ奉仕委員長の鈴木君は欠席の為、櫻井龍太職業奉仕委員長、後藤功社会奉仕委員長、仲田廣志国際奉仕委員長より、すばらしい発表がありました。次年度は期待していますので、よろしくお願い致します。

臨時理事会報告

小宮 弘一郎君

- 橋本延一君の退会が承認されました。
- 交換学生の履歴書が提出されました。

幹事報告

小宮 弘一郎君

- 藤枝市緑すすめる会より総会の案内が届いています。

日時：6月23日(水)午後1時30分より

会場：市役所庁舎西館3階301会議室

- 国際友好協会より会報が届いています。
- さいたまユネスコ協会より案内が届いています。

出席報告

宮川 邦光君

| 本日のホームクラブ 出席者 | 前回の補正出席者 |
|------------------|-----------------|
| 29 / 42 69.05% | 31 / 42 73.810% |

(1) 欠席者(事前連絡とメーカーをどうぞ)

飯塚君 松寄君 松葉義君 村松宏君
望月志君 浅川君 板倉君 鈴木舜君 山田君

仲田晃君 橋本延君 村松英君

(2)メーカー

水野 義猛君(藤枝南) 松葉 義之君(藤枝南)
岩田 規君(藤枝南) 飯塚 秀彦君(藤枝南)
杉山 静一君(藤枝南) 宮崎 啓之進君(藤枝南)
櫻井 龍太君(藤枝南)

ビジター

小原 昇君(焼津) 藪崎 宰一君(藤枝南)

スマイルBOX

宮川 邦光君

●初孫が誕生致しました。

渡辺 篤司君

スマイル累計額 994,660円

委員会報告

インターアクト指導者講習会報告

インターアクト委員長 青島 克郎君

去る6月12日

土曜日に12年に

1度の大役として

藤枝順心高校がホ

ストとなりRI第

2620地区イン

ターアクト静岡地区指導者講習会が開催されま

した。

10時からの登録でありましたが藤枝順心高校インターアクト部員、佐野顧問、柳原次年度会長以下藤枝RCの実行委員会のメンバー11名は朝9時に集合し、指導者講習会開催に備え万全の体制で臨みました。





来賓として藤枝市教育委員会 松村俊三教育長、地区役員として新世代委員会アドバイザーの乾昇バスター、次

年度地区幹事山岡氏、インターアクト小委員会委員長古田氏、委員鈴木氏を迎え、インターアクトクラブ8校生徒81名、顧問先生16名、ロータリークラブ9クラブ23名の会員の参加の下10時20分に開会式が始まりました。

順心高校の生徒はこの指導者講習会に備え何度もリハーサルを行い、その甲斐あってかスムーズに式次第に順い進行し、



来賓の松村教育長からの参加した生徒たちへの熱いメッセージを頂き、ホスト校多賀須校長、梶山インターアクトクラブ部長の歓迎の挨拶、そして柳原次年度会長、古田地区委員長の挨拶で開会式が終了しました。

少しの休憩の後、杉山満也氏による全体講演会が始まりました。

杉山氏は現在52歳で9年ほど前に突然病気により視力を失い、杉山鍼灸接骨治療院の医院長として活躍する傍ら南米民族楽器のケナーに魅せられ10年前からフォルクローレ・ロス・ピエントス・デル・オリオンテというバンドを結成し盲導犬と共に音楽活動も意欲的に行っています。

講演の中では音楽の演奏を交えながら視覚障害者になってからの心の葛藤から自分は障害者



ではなく、これは個性だと考えられるように考え方や受け止め方が変化した事などを話されました。

全体講演会が終

り昼食を取った後、午後1時から4つの分科会に分かれ勉強しました。

分科会Aでは全体講演の杉山講師が実際に視覚障害者が使用する携帯電話など特殊な道具や生活の工夫、また、民族楽器についても講義されました。分科会Bでは知的障害のある子供達とその家族のため



の活動を行っているコアラッコクラブの今井伸子氏が知的障害者への接し方の講義をされ、実際に教室の外のフロアで参加した生徒達と知的障害の子供達との触れ合いを体験しました。

分科会Cでは藤枝光文庫理事長の石神利之氏による点字翻訳の実技を学びました。石神氏は藤枝順心高校JRCクラブの点字講師でもあり、参加者全員分の点字器を用意され、その使い方を指導され、参加したロータリアンも熱心に挑戦していました。



分科会Dではデイサービスゆずりはを経営する(有)ピクシーの山崎恵三代表による手話の実技講習を行い、手話を修

得することにより聴覚障害者と触れ合い障害者への理解を深めようと熱く語りかけました。

分科会終了後の午後2時40分より閉会式が催され、各分科会から選ばれた7名の生徒により分科会の感想の発表があり、乾新世代委員会アドバイザーから講評をうけ、乾氏からは孔子の言葉から「恕」の

引用から他人に対する思いやりの心と学んだことを実践する尊さを分かり易く生徒にお話しされました。



藤枝 R C 次年度新世代委員長の増田國衛君の謝辞の後、順心高校の羽山恵子さんの閉会の点鐘ですべての行事を無事終えました。

四大奉仕委員長 基本方針・事業計画発表

職業奉仕委員会

次年度委員長 櫻井 龍太君

<基本方針>

職業奉仕は、他の奉仕団体にはない、ロータリーの根幹をなすものであるが、事業をおこなっても成果の測定が、出にくい部門であります。

したがって、ロータリーの綱領・職業宣言等を実践して職業倫理を高めることを、会員に奨励するよう務めるのがこの委員会の任務であります。

<事業計画>

自己職業における、倫理規範の保持

R C 会員として、また職業人として、職業宣言等を再確認して、宣言等を職場に掲示する。

職場訪問の実施

会員企業にこだわらず、地域の優良企業について、職場訪問を行い、職業道徳を確立するための、情報・知識を学ぶ。

勤労通信学園藤枝学習会に対する援助

継続事業でもあり、市教育委員会からも要請がある。通信高校生を対象とした標題の学園を援助する。

職業奉仕月間(10月)に、有意義な行事を行う。

社会奉仕委員会

次年度委員長 後藤 功君

<基本方針>

時代の流れの中で現在、どのような奉仕が求められているのか、関係諸団体と連携を密にし、ニーズに合致する活動と、一つずつ向い合い、出来得れば地域社会へ問題点への関心を高め、少しでも問題解決への軽減を図っていきたい。

<事業計画>

インターアクトクラブ(藤枝順心高校)との合同清掃奉仕 インターアクト委員会と共催
献血の実施

藤枝子どもと本をつなぐ会支援

地区100周年事業「富士山美化と環境保全運動」へ協力事業の実施 環境委員会と共催

第二すみれの家、所長の卓話

養護学校生徒たちとの交流会

市内社会福祉施設への慰問

委員会開催 年2回

<要望・その他>

介護する人に目を向けてみたい。

国際奉仕委員会

次年度委員長 仲田 廣志君

<基本方針>

国際奉仕はロータリー活動の中で大きな柱の一つである。

2620地区国際奉仕委員会活動は、世界社会奉仕と、青少年交換プログラムの二つの事業に取り組んでいる。

世界社会奉仕委員会活動

(前々年度まで職業奉仕委員会で予算付けされていたが、前年度から世界社会奉仕委員会に窓口が変わった。)

<事業計画>

地球環境再成フォーラム、マングローブの植林活動

静岡県側 フィリピン、イロイロ市、ナガイ市

山梨県側 ベトナム、ホーチミン市

小冊子作成、配布

各R C、W C S 委員会活動の手助けになる様に配布する

地区内W C S 活動への支援

青少年支援委員会活動

●国際奉仕の中で、非常に重要なプログラムとして位置付けられており、毎年全世界的に8000人程度が参加している。

●世界理解と親善と平和を推進するプログラム、昨年は2620地区で一人であった。

●希望者は多数いるが受け入れホストクラブがない。

●各クラブ共、年令が高齢化している。

- 会員数の減少による財政の悪化
- 受け入れ家庭の減少
- 地区としては、分区単位で一人派遣、受け入れでお願いし、10人余りを予定して交換していきたい。
- 50人以下のクラブには財政的支援も行う。
- 交換事業を円滑に実施できるよう事務的な手続きを補佐し、定期的に説明会や研修を行っていく。

(担当 / 石垣)